

## 平成30年度 事業報告

ケイセンビジネス公務員カレッジ

副校長 遠藤 文夫

### <基本方針>

昨年、本学は創立50周年を迎えました。これを契機に、伝統校・名門校に相応しい実績を上げるべく3ヵ年計画を立てました。一昨年在がプレ50周年、昨年在が本番の年、そして本年度が次の半世紀へ向けてのスタートの年ということでした。しかしながら、昨年は残念な結果に終わってしまいました。このことを踏まえ、今年度は一大躍進の年にしてまいります。

職業教育の学校、夢をかなえる学校、変身できる学校に相応しい実績を上げます。具体的には検定試験合格率、公務員試験合格率、そして就職率などで頂点を極めます。併せて、学生・生徒募集にも全力を挙げて臨みます。ゆとりを持って経営ができる両校合わせて400名の在籍者を確保できるように、最大限の努力を傾けます。少子化に対応するため、事業の多角化も視野に入れる必要があります。そのため、本学のコア・コンピテンスでもある能力開発の観点から、資格の学校立ち上げを準備します。本学本体の目指す人材育成では、昨年の50周年式典で掲げました経世済民の実践を深めてまいります。昨年7月に、厚生労働大臣表彰を受賞した献血協力をはじめ、社会の役に立つ学生・生徒を育てるため、チーム力を強化してまいります。そして、ふるさと福島や東北ひいては日本の復興に貢献できる若者を育ててまいります。

### <重点目標>

- 1 公務員合格率の向上
- 2 就職内定率の向上
- 3 検定試験合格率の向上
- 4 本物のビジネスパーソン、本物の公務員を育てる。
- 5 競技大会の優勝に向けた準備
- 6 入試広報部と連携した入学者の確保
- 7 郡山学院専修学校との連携

## <事業報告>

### 1 公務員合格率の向上

行政系学科と公務員試験対策部が一体となり試験対策を行った。

入学当初に学生個々の学力を把握・検討し、クラス特性に応じた教育指導及び補習等サポートにより1次合格率の向上を図った。

2次試験対策は、年度当初からのホームルームを活用し、公務員として働く意義等の意識付けを行うとともに、面接指導を強化・徹底を図った。

### 2 就職内定率の向上

就職部、キャリアサポート室、担任教員が連携し、学生個々の希望職種等の情報の共有を図るとともに、企業情報の提供、就職活動の指導、インターンシップ制度を活用した職場体験、受験結果の把握及び適時の指導・フォローにより、行政学科からの民間企業就職希望変更者を含め、早期（年内）の就職内定に努めた。

求人情報は、企業訪問を継続的に実施し、学生のニーズ・特性に合った企業の確保に努めた。

### 3 検定試験合格率の向上

授業当初において、検定種目の取得目的、必要性、重要性等を明確に示し、学習意欲の向上を図るため、学生の意識付けに努めた。

また、担当教員は終始一貫性をもって本気度を示し、熱意をもって授業に取り組むとともに、学生の習得状況を適時に確認しつつ、補習等を含めたレベルアップを図り、検定試験合格率を向上させた。

### 4 本物のビジネスパーソン、本物の公務員を育てる。

新社会人としていち早く職場に適応し、組織の一員として社会に貢献できる人材を育成するため、引き続き、教職員による登校時のあいさつ指導を積極的に実施した。

当初からのホームルームを活用し、公務員として働く意義等の意識付けを行うとともに、ボランティア活動を通じて、地域の一員としての連帯と責任

及び地域・人の役に立つ喜び、充実感、達成感等を感じさせ、やりがいや働く意義を理解させる等、人材育成の一環として実施した。

#### 5 競技大会優勝に向けた準備

歴史ある専門学校として、特技保有者及び素養のある者を選抜したプロジェクトチームを編成し、簿記・電卓競技大会優勝を獲得すべく取り組んだが、学習方法の検討が必要であった。

#### 6 入試広報部と連携した入学者の確保

学校訪問による出前授業、学校説明会、本校において公務員セミナー、体験授業及び保護者説明会を継続的に実施した。

募集広報活動は、継続した地域等ボランティア活動、新規イベント等の企画・開催を行うとともに、各部が連携し、早期（年内）における就職内定率、公務員合格率、検定試験合格率等の魅力ある情報発信に努め、昨年度より入学者数が増加した。

#### 7 郡山学院専修学校との連携

郡山学院から入学した学生の特性に応じたサポートを適切に行うため、郡山学院担当職員との情報交換を図った。

2019年4月26日



# 平成30年度 行事報告

ケイセンビジネス公務員カレッジ

月	日		曜日	行事
4	5		水	前期講師連絡会
	10		火	入学式 (ホテル ハマツ)
	11	～	水	ガイダンス (新入生・在校生登校)
	15	～	日	磐梯青少年交流の家「宿泊研修」
	20		金	事業報告会
5	2		水	創立記念日
	27		日	F P 検定試験・全経簿記検定試験
	30		水	郡山学院評議員会・理事会
6	4		月	学生健康診断
	10		日	日商簿記検定試験
	11		月	献血協力 (第1回)
	15		金	映画鑑賞会 (第1回)
	30		土	文書処理 (ワープロ・表計算) 検定試験
7	1		日	ビジネス能力検定ジョブパス試験
	8		日	全経簿記検定試験
	16		月	簿記電卓競技大会 (仙台)
	18		水	合格祈願・出陣式
	19	～	木	MOS - word 試験
	23	～	月	8/31 夏期休講
8	13	～	月	夏期休校
	20	～	月	23 前期試験
9	4	～	火	国家公務員採用一次試験スタート
	9		日	F P 検定試験
	10	～	月	30 秋期休講
	10	～	月	14 前期試験週 (21・31・71・72)
	21		金	後期講師連絡会
	22		土	社会常識検定
10	1		月	後期授業開始 (全学科)
	5		月	バス旅行
	26		金	教育課程編成委員会
	28		日	全経税法検定試験
11	3		土	文書処理 (ワープロ・表計算) 検定
	8		木	ボウリング大会
	18		日	日商簿記検定試験
	25		日	全経簿記検定試験
12	2		日	ビジネス能力検定ジョブパス試験
	20	～	木	1/15 冬期休講
	25	～	火	27 教職研修
	29	～	土	1/3 冬期休校

# 平成30年度 行事報告

ケイセンビジネス公務員カレッジ

月	日		曜日	行事	
1	16		水	授業開始	
	23		水	映画鑑賞会（第2回）	
	24		木	献血協力（第2回）	
	27		日	F P 検定試験	
	28	～	2/1	月	卒業年次卒業試験週
2	2		土	文書処理（ワープロ・表計算）検定試験	
	3		日	税務会計検定試験	
	4		月	合格フォーラム	
	12	～	18	火	進級試験週
	14		木	卒年次後期授業終了	
	17		日	全経簿記検定試験	
	20		水	販売士検定試験	
	24		日	日商簿記検定試験	
	28		木	進級年次後期授業終了	
3	12		火	卒業式及び卒業パーティー（ホテルハマツ）	
	20		水	新入生オリエンテーション	
	20		水	教育課程編成委員会	
	26		火	学校評議員会・理事会	
	30		土	新入生保護者説明会	